

講義科目名称： 専門分野別課題研究Ⅰ（助産師コース）

授業コード： 6630990400

英文科目名称： Research of MidwiferyⅠ

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1年	2単位	助産師必修
担当教員			
◎常盤洋子、増澤祐子、八巻ちひろ、五十畑麻奈美、塚田文枝			
添付ファイル			

授業種類	【開講】		【授業時間】	
	前期			
	【担当教員】			
	【氏名】	【所属】	【研究室】	【メールアドレス】
	◎常盤 洋子	新潟県立看護大学	320	yotokiwa@niigata-cn.ac.jp
	増澤 祐子	同上		
八巻 ちひろ	同上	309	cyamaki@niigata-cn.ac.jp	
五十畑 麻奈美	同上	共同研究室 2	isohata@niigata-cn.ac.jp	
塚田 文枝	同上			
【本学の科目区分】				
専門科目				
【D P 1】 【D P 2】 【D P 3】 【D P 4】 【D P 5】 【D P 6】				
◎ ○ ◎ ◎ ◎ ◎				

到達目標	1. 助産ケアに関連するガイドラインや看護理論、研究成果のクリティークの方法を述べることができる。 2. 母性看護・助産ケアに関する文献検討や看護実践から見出した自己の研究疑問を説明し記述できる。 3. 自己の研究課題について文献検索とクリティークを行い、研究課題を明確化することができる。 4. 自己の研究課題における学術的背景と問題の所在を説明し記述できる。 5. 自己の課題研究の問題の所在に即した研究目的と研究の意義を説明し記述できる。
------	--

授業概要	助産ケアに関連するガイドラインや看護理論、国内外の文献のクリティークを通してエビデンスとして活用できる研究成果を見出し、助産ケアに寄与する課題研究のテーマを設定する。
------	---

授業計画	1	授業内容 授業形態：講義 学修課題：専門別課題研究ⅠⅡⅢのガイダンス 学修内容：オリエンテーション 備考：常盤・増澤・八巻・五十畑・塚田
	2	授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討論 学修課題：研究課題の探求 学修内容：自己の研究課題について発表 備考：常盤・増澤・八巻・五十畑・塚田
	3	授業内容 授業形態：演習 学修課題：文献検索とクリティーク 学修内容：自己の研究課題に関する文献検索とクリティーク 備考：常盤・増澤・八巻・五十畑・塚田
	4	授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討論 学修課題：研究課題に向けての文献検討・クリティーク 学修内容：自己の研究課題・研究の問いについて発表・討議 備考：常盤・増澤・八巻・五十畑・塚田
	5	授業内容 授業形態：演習 学修課題：自己の研究課題を明確化 学修内容：自己の研究課題を明確化 備考：常盤・増澤・八巻・五十畑・塚田
	6	授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討論 学修課題：自己の研究課題を明確化 学修内容：自己の研究課題についてプレゼンテーション・討論 備考：常盤・増澤・八巻・五十畑・塚田
	7	授業内容 授業形態：演習 学修課題：研究課題における学術的背景と問題の所在 学修内容：自己の研究課題における学術的背景と問題の所在

	8	備 考：常盤・増澤・八巻・五十畑・塚田 授業内容 授業形態：演習 学修課題：研究課題における学術的背景と問題の所在 学修内容：自己の研究課題における学術的背景と問題の所在 備 考：常盤・増澤・八巻・五十畑・塚田
	9	授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討論 学修課題：研究課題における学術的背景と問題の所在 学修内容：自己の研究課題における学術的背景と問題の所在についてプレゼンテーション・討論 備 考：常盤・増澤・八巻・五十畑・塚田
	10	授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討論 学修課題：研究課題における研究目的と意義 学修内容：自己の研究課題における研究目的と研究の意義 備 考：常盤・増澤・八巻・五十畑・塚田
	11	授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討論 学修課題：研究課題における研究目的と意義 学修内容：自己の研究課題における研究目的と研究の意義 発表・討議 備 考：常盤・増澤・八巻・五十畑・塚田
	12	授業内容 授業形態：演習 学修課題：研究課題における研究方法 文献クリティーク 学修内容：自己の研究課題における研究方法 文献クリティーク 備 考：常盤・増澤・八巻・五十畑・塚田
	13	授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討論 学修課題：研究課題における研究方法について文献クリティーク 学修内容：自己の研究課題における研究方法についてプレゼンテーション・討論 備 考：常盤・八巻・五十畑・塚田
	14	授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討論 学修課題：研究課題における研究方法について文献クリティーク 学修内容：自己の研究課題における研究方法についてプレゼンテーション・討論 備 考：常盤・増澤・八巻・五十畑・塚田
	15	授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討論 学修課題：研究計画書の作成 学修内容：研究計画書作成に向けての討議 備 考：常盤・増澤・八巻・五十畑・塚田
事前・事後学習	授業の前後を通して、関心のある研究テーマについて大学院生同士でディスカッションをして、テーマ設定に向けて自己の考えを言語化する。	
評価方法、評価基準	到達目標 1～5に対して、レポート50%、プレゼンテーション30%、課題研究のテーマ設定20%を総合的に判断する	
テキスト	最新の論文や文献を使用するため、現時点では指定せず授業内で案内する。	
参考図書・資料等	必要時提示する	
受講、課題、資料配布等のルール	欠席の場合は必ず担当教員に事前に連絡する。 プレゼンテーション資料は人数分コピーし、授業前に配布する。 プレゼンテーション、ディスカッションは学生が進行する。	
教員からのメッセージ	助産ケアのエビデンスとして活用できそうな情報収集に努め、主体的に関心のある研究テーマに関する文献をクリティークする習慣をつけることを期待する。	
オフィスアワー	随時（メール調整）対応する。	